



目次

- 新年のあいさつ 1
- 村の出来事 2
- 村制施行 130 周年記念式典 3
- 総合カレンダー 5
- こんにちは！保健師です 7
- お知らせ 8
- 蓬田再発見の旅 11

yomogita
village

健康で幸せに満ちた一年になりますように！

2020 No.561

広報 よもぎた 2020 Jan No.561

令和2年1月発行 編集発行 蓬田村総務課 企画財政班 TEL 0174-27-2111 FAX 0174-27-3255
〒030-1211 青森県東津軽郡蓬田村大字蓬田字夕越1番地3 蓬田村ホームページ http://www.vill.yomogita.jp

新蓬田 再発見の旅 No.3

ALT クレアが村内の色々な場所や食べ物を実験して、蓬田を再発見します！

★玉松太鼓に挑戦★

11月14日(木)、玉松太鼓に挑戦したクリア。演目「小箱野」の冒頭部分を練習し、最後は会員と一緒に演奏しました。



Last month, I had the chance to visit the Tamamatsu Taiko Group and participate in one of their practice sessions. When I first saw the group perform at the Yomogita Village Festival in September, I was impressed by how each individual member's drumming combined into one unified song. After learning a few bars of one of their songs and trying to play it myself, I felt even more amazed. Even though they showed me how to play each section many times, I couldn't move my hands the way I wanted to, and I had trouble keeping up with the rhythm and counting how many beats were left before the pattern changed. I can't even imagine how much practice and hard work it takes to learn how to perform even one song as perfectly as the Tamamatsu group does. Even though it was difficult, it was also very fun and interesting, and I am grateful for everyone's patience and warm hospitality. I am very happy that I was able to have a hands-on experience with one part of Japan's most wonderful music culture.



(意訳：先月、玉松太鼓の練習に参加しました。9月の村民祭で初めて玉松太鼓のパフォーマンスを見たとき、個々のメンバーの太鼓が一つの曲になっていることに感動しました。一つの曲の数小節を学び、自分で演奏しようとした時、私は驚きました。何度も教わったのに、思うように手が動かず、ビートを数えるのに苦労しました。完璧に一曲を演奏するのに、どれだけの練習と努力が必要か想像できません。難しかったですが、とても楽しかったです。皆さんの温かいもてなしに感謝しています。日本で最も素晴らしい音楽文化の一部を実際に体験できたことを、とても嬉しく思います。)

みつけた！ なまこ漁の船がたくさん！



12月中旬、村内で「なまこ漁」が解禁されました。漁協にお話を伺うと、漁は2日間のみで、1日4時間しか行われなとのこと。また、今回獲れた「なまこ」は加工用として出荷されたそうです。海上で多くの船がひしめき合う様子は、陸上からも鮮明に見ることができて、圧巻の光景でした。

被災者に温かい心を！
令和元年台風第19号災害義援金受付中！

日本赤十字社蓬田村分区では、災害復興支援のため役場庁舎、ふるさと総合センター、よもぎ温泉に募金箱を設置し、義援金の受け付けを行っています。皆様のご協力をお願いします。

●募金箱設置期間：令和2年3月31日(火)まで

▶問い合わせ 日本赤十字社蓬田村分区
事務局：健康福祉課・室谷 ☎ 27-2111 (内線 401)

会計年度任用職員を募集します

令和2年4月から、役場や村の施設などに勤務する非常勤職員や臨時職員の制度が大きく変わり、フルタイム・パートタイム会計年度任用職員制度がスタートします。身分は一般の地方公務員となり、一定の要件のもと、年2回の期末手当の支給や、休暇制度の拡充など、現在の制度に比べて勤務条件が改善されます。

募集については、1月以降回覧等でお知らせいたします。

▶問い合わせ 役場 総務課 行政班 ☎ 27-2111 (内線 511)

11/17 伝統芸能と食で交流

地域が持ち寄るサミット！

東青地域県民局主催による東青地域の伝統芸能と食を集めたイベントが、ふるさと総合センターで開催されました。会場では、東青4町村の地域づくり団体の取組紹介や伝統芸能の披露・体験、4町村の特産品を入れたカレーの販売が行われました。参加者は、各町村の歴史や文化を理解し、楽しみながら交流を深めていました。



▲「小館野」を演奏する玉松太鼓保存会のみなさん

11/22 健やかな人生をいつまでも

第37回蓬田村社会福祉大会

ふるさと総合センターで蓬田村社会福祉大会が開催され、社会福祉に貢献された方に表彰状が贈られました。名誉大会長の久慈村長は「社会福祉の重要性を感じている。皆様の理解と協力を得ながら、共に支え合う地域づくりを目指したい」と挨拶。式典後は、老人クラブや保育園児によるアトラクションが参加者を楽しませました。



▲表彰を受ける中沢老人クラブ会長の坂本一春さん

12/1 冬は屋内で運動しよう

子ども会冬季レクリエーション大会

トレーニングセンターで子ども会冬季レクリエーション大会が行われました。参加した約40名の親子は、専用の用具を使って体を動かす「3B体操」や青森県レクリエーション協会によるゲームで汗を流しました。また、漁協女性部が提供したおにぎりや豚汁などの昼食後も、ゲーム遊びで身体を動かし、楽しい時間を過ごしました。



▲ベルターという道具を使い、音楽に合わせて踊りました

12/2 税金について考えてみよう

蓬田村租税教室

税の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的に、蓬田中学校3年生を対象とした租税教室が行われました。村税務課職員が講師となり、税の仕組みや村税の使い道などを解説しました。また、税金をどのように負担するのが公平なのかを具体例で考えました。生徒たちは積極的に意見を出し合い、税について理解を深めました。



▲「公平な税金の集め方」についてグループで考えました

令和2年 新年のごあいさつ

蓬田村長 久慈 修一



令和2年（2020年）の年頭に当たり、村民の皆様にご挨拶と新年のごあいさつを申し上げます。

昨年中は、村政の各分野におきまして村民各位のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、4月30日の天皇陛下（現上皇陛下）の退位によって31年に及んだ「平成」の時代は終わりを告げ、5月1日の新天皇陛下のご即位に伴い令和の時代が幕を開けました。政府は、令和の英訳を「美しい調和（ビューティフル・ハーモニー）」として海外に発信したと伺っております。この言葉のとおり美しく豊かな国づくりが進むことを心から祈念しております。

しかし、振り返ってみますと現実には厳しく、日本各地で集中豪雨や台風上陸により甚大な被害が発生し、今なお被災地では復旧が進まない地域もあります。幸いにして、我が村では大きな被害がなく、安堵していますが、いつ災害が発生するかわかりません。いかに堤防を強くしても災害はやってくることを念頭に置き「自分の身は自分で守る」という防災の基本に従って地域の皆さんで支え合って安心して暮らせる村づくりを進めていきたいと思います。

ていきたいと思います。さて、令和2年度の主要な施策と方針をご紹介します。

一、農業振興政策の推進

米の消費量は、毎年10万トンずつ減少していると言われております。これに伴い農家の収入は減少する傾向にあります。村の米の作付面積は、昨年と同じくらいと予想しておりますが、他方では、転作による高収益作物であります「タマネギ」の栽培をさらに進めていきます。前年より3ha多い10haを作付け目標としております。

また、今年度は東京オリンピック・パラリンピックが開催されることから、タマネギやトマトの需要が高まるものと期待されております。我が村の特色であります自然資源循環型のホタテガイ養殖残渣堆肥を活用して特産品化を図り、作付面積を増やしてまいります。

さらに、NPO法人「プロモーションよもぎた」によるホタテガイ養殖残渣堆肥の配布事業は、本年も実施していただくよう村、漁協で協議していただく予定であり、蓬田村の持つ各種資源を活用した特産品づくりを進めてまいります。村民の皆様のご

理解とご協力をお願いします。

二、人口減少対策の推進

先人が一生懸命築いてきた我が村は、昨年、村制施行130年を迎え、12月8日記念式典を挙行了しました。新たな時代を迎えますが、全国的な社会現象であります人口減少が昭和から続いております。このため5年前、「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し事業実施してまいりましたが、具体的な成果が見えてきません。今年この計画を継続して人口減少対策をより効果的に進め、村を活性化させようと考えております。

三、戸別受信機の設置

近年、自然災害が多く発生しており、防災情報の早期伝達が課題となりました。1昨年には、防災行政無線のデジタル化を実施し、同時にスピーカー施設の改善を行いました。天候や住宅構造による難聴地域は解消されておりません。また、公共施設に戸別無線機を設置したところ情報伝達に効果的であるとの評価を得ておりますので、戸別無線機を一般家庭に設置することとし、新年には、村

内各戸から設置希望をとりまとめる予定であります。また、設置のためには家屋の一部工事や経費負担についても同意を得る必要がありますので、村民各位のご協力をお願い申し上げます。

主要な施策を掲げましたが、この他にもたくさん課題があります。特に、昨年の役場庁舎の耐震調査では、現庁舎は震度6の地震で倒壊する危険があるとの結果が出ており、新年度ではどのようにするかを検討しなければならぬものであります。村民各位のご理解とご協力を得ながら進めることとしております。

これらの事業を実施する上で心配になるのが、財政の問題であります。財政上の規律でありますプライマリーバランス（収支均衡）を守り、村民サービスの向上のため各種施策を推進することに心がけてまいります。今年一年、村民の皆さんの目線に立ち、一丸となって村政を推進してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程をお願い申し上げます。本年も皆様にとつてより良い年であることをご祈念申し上げます。

祝 蓬田村村制施行 130 周年記念式典

令和元年 12 月 8 日 (日) 蓬田村ふるさと総合センター



130周年記念表彰者

村制施行130周年を記念して、本村発展に尽力された39名と1団体を表彰しました。表彰された皆さまの永年にわたるご尽力とご功績に敬意を表し、心から感謝申し上げます。

◆地方自治功労

- 古川 正隆 (長科)
- 木戸 鐵雄 (瀬辺地)
- 坂本 豊 (中沢)
- 八幡 敏雄 (高根)
- 田中嘉太郎 (広瀬)
- 坂本 照榮 (長科)
- 坂本 斌農 (長科)
- 倉谷 一 (阿弥陀川)
- 清水 信造 (宮本)
- 久慈 隆一 (広瀬)
- 青木 倉元 (阿弥陀川)
- 木村 修 (蓬田)
- 藤田 修一 (中沢)
- 津嶋 良一 (蓬田)
- 吉田 常逸 (中沢)
- 青木 滋 (阿弥陀川)
- 越田 明男 (宮本)
- 中川 信義 (郷沢)
- 坂本 重彦 (中沢)

◆社会福祉功労

- 田中 孝光 (広瀬)
- 小鹿 秀敏 (長科)
- 工藤 久子 (中沢)
- 工藤 由光 (長科)
- 森 繁春 (阿弥陀川)
- 工藤 京子 (中沢)
- 小野富美子 (瀬辺地)
- 越田 美尋 (瀬辺地)
- 高田 重雄 (郷沢)
- 古川 啓子 (蓬田)
- 吉崎きみ子 (蓬田)
- 木戸 アキ (瀬辺地)
- 越田 久 (瀬辺地)
- 木村 智美 (瀬辺地)
- 川嶋 善光 (中沢)

◆教育・文化功労

- 八戸 通正 (阿弥陀川)
- 坂本 勇一 (中沢)
- 佐々木博子 (蓬田)
- 玉松太鼓保存会

◆産業振興功労

- 張間 市郎 (長科)
- 七戸 祥一 (広瀬)

※順不同・敬称略

村制施行 130 周年記念式典



蓬田村は明治22年4月の町村制施行により誕生し、平成31年4月に130周年を迎えました。

この節目の年を記念して12月8日(日)、ふるさと総合センターで記念式典が開催され、村内外から約100名が出席しました。

式典は蓬田保育園の鼓笛演奏で幕を開け、村の歩みを振り返るオープニング映像の鑑賞後、130周年記念表彰の授与式を行いました。久慈村長と木村議長、県議会議員らが祝辞を述べ、玉松太鼓保存会による「玉松」の演奏、万歳三唱で幕を閉じました。

出席者は、村の歴史を振り返り、節目を祝うとともに、村のさらなる発展に向け決意を新たにしました。

明るく、豊かで、住みよい

村づくりで全力で邁進



蓬田村長 久慈 修一

村制100周年から30年間を振り返ると社会の移り変わりの速さを実感させられる。令和の時代は少子高齢化・人口減少に向き合い、私たちが持っている地域創造力の可能性を信じ「明るく、豊かで、住みよい村づくり」に邁進しなければならぬ。また近隣市町村と連携し、支え合い「ここに生まれて良かった」「住んで良かった」と思える地域づくりを進めていきたい。

記念グッズを全世帯に配布

蓬田村では村制130周年を記念して「記念誌・記念DVD・トートバッグ・クリアファイル・ボールペン」を作成しました。記念グッズは12月中旬より回覧で全世帯に配布していますので、お手元に届きましたらご活用ください。

▶問い合わせ
総務課 企画財政班 ☎ 27-2111



玉松太鼓保存会の演奏



蓬田保育園の園児による鼓笛の演奏



万歳三唱の様子



木村修議長挨拶



地方自治功労の表彰を受ける藤田修一さん(中沢)

日	月	火	水	木	金	土
※予定は変更されることがありますので、確認をお願いします。	<p>Let's enjoy English♪</p> <p>クレアの英会話教室</p> <p>次回は1月15日(水)</p> <p>時間：午後6時～ 場所：ふるさと総合センター ☎ 31-3111</p> 		1 ○元旦			
		7 ◆書き初め大会 9:30～ ㊄	8 ◆村民スキー教室(～10日) ◆高齢者のための健康講座 10:00～12:00 ㊄	9 ◆子育て相談 10:00～12:00 ㊄ ◆子育てサークル ㊄	10	11
	6 北 燃えるごみ(40cm未満)	北 缶・ペットボトル・ビン 南 燃えるごみ(40cm未満)		北 燃えるごみ(40～60cm) 南 缶・ペットボトル・ビン	南 燃えるごみ(40cm未満)	
12	13 ○成人の日	14 ◆障害者訓練教室 ㊄	15 ◆英会話教室 18:00～ ㊄ ◆高齢者のための健康講座 10:00～12:00 ㊄	16 ◆いきいきなどわどサロン ㊄ ◆子育てサークル ㊄	17 ◆一般高齢者教室 ㊄	18
		北 燃えないごみ 南 燃えるごみ(40cm未満)		北 燃えるごみ(40cm未満) 南 燃えないごみ	南 燃えるごみ(40～60cm)	
19	20 ◆一般高齢者教室 ㊄	21 ◆障害者訓練教室 ㊄	22 ◆高齢者のための健康講座 10:00～12:00 ㊄	23 ◆いきいきなどわどサロン ㊄ ◆子育てサークル ㊄ ◆こころのサロン ㊄	24 ◆一般高齢者教室 ㊄	25
	北 燃えるごみ(40cm未満)	北 缶・ペットボトル・ビン 南 燃えるごみ(40cm未満)		北 燃えるごみ(40cm未満) 南 缶・ペットボトル・ビン	南 燃えるごみ(40cm未満)	北 南 古紙類
26	27 ◆一般高齢者教室 ㊄ ◆健康れすとらん ㊄	28 ◆障害者訓練教室 ㊄	29	30 ◆いきいきなどわどサロン ㊄ ◆子育てサークル ㊄ ◆すすくよもぎっ子教室 離乳食 10:00～12:00 ㊄	31	
	北 燃えるごみ(40cm未満)	北 燃えないごみ 南 燃えるごみ(40cm未満)	北 南 特殊なごみ(電球・蛍光灯・乾電池など)	北 燃えるごみ(40cm未満) 南 燃えないごみ	南 燃えるごみ(40cm未満)	

○行事開催場所

- ㊄ … ふるさと総合センター
- 役 … 蓬田村役場
- ト … トレーニングセンター
- 診 … 蓬田診療所
- よ … よもぎ温泉
- 公 … 蓬田公民館

○ごみ収集日

北 … 蓬田・宮本・郷沢・瀬辺地・広瀬・高根
南 … 中沢・長科・阿弥陀川・ぐっと町会

※ごみは収集日当日の朝 6:30 までに出してください。
※粗大ごみは収集場所に出さないでください。
▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2111 (内線 402)

○一般高齢者教室(毎週月曜日・金曜日 10:00～14:00)

対象は65歳以上で、送迎バス有。詳細はお問い合わせください。
▶問い合わせ 住民課 ☎ 27-2111 (内線 302)

○障害者訓練教室(毎週火曜日) ※第3火曜日は理学療法士が来ます

障害者手帳をお持ちでバス停まで通える方が対象です。送迎バス有。時間等の詳細はお問い合わせください。
▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2111 (内線 404、405)

○いきいきなどわどサロン(毎週木曜日 9:00～14:00)

65歳以上のシニア世代を中心にどなたでも利用できます。各自で会場へお越しください。詳細はお問い合わせください。
▶問い合わせ 住民課 ☎ 27-2111 (内線 302)

戸籍の窓口

【11月受付分】(敬称略)

■ご冥福をお祈りします

永澤 勝幸 73歳(長科)
森 良治 70歳(阿弥陀川)
山本 兼光 93歳(蓬田)
高田 ふづ糸 96歳(郷沢)

■蓬田村の人口(11月30日現在)

区分	人口	前月比
総人口	2,776	- 5
男	1,342	- 4
女	1,434	- 1
世帯数	1,156	+ 2

令和2年度認定こども園の入所手続きについて



- 提出期間 令和2年4月1日からの入所（園）を希望の場合は、令和2年2月3日（月）から2月21日（金）までに下記書類の提出をお願いします。 ※ただし、年度途中の入所は随時受け付けております。
- 提出場所 役場 健康福祉課
- 申込書配布 ◎新規入所の方・・・1月15日（水）から役場窓口で配布します。 ◎継続利用の方・・・1月中旬頃、現況届を配布します。
- 提出書類 令和2年度4月1日時点での状況（見込み）でご記入ください。

1	新規	新規支給認定申請書 兼 保育利用申込書
	継続	継続施設型給付費・地域型保育給付費等現況届
2	在職（内定）証明書または保育を必要とする事由が証明できるもの（母子手帳の写、通院（入院）証明書、被災・罹災証明書、就労予定申立書等）	
	以下、該当する方のみ提出してください	
3	平成31年1月1日時点で村内に住所の無い方は前住所地で発行している児童の扶養義務者（父・母）の令和元年度所得課税証明書が必要です。（市町村税がわかるもの）	
4	児童本人または同居者が、身体障害者手帳・愛護手帳等をお持ちの方は、手帳のコピー	
5	家庭状況等に変更が生じた方は支給認定変更申請書	

※就労の場合、保育が必要と認められる要件は、「月48時間以上」となります。また、家庭の就労実態に応じて保育所等の利用時間が標準時間と短時間に分けられます。

- 利用者負担額 利用者負担額（保育料）は、市町村民税額によって算定されます。（保育料）の税額に変更があった場合は、利用者負担額（保育料）の変更が伴いますので、お知らせください。 また、毎年9月分から算定に用いる税額年度が切り替わるため、年度途中より利用者負担額（保育料）が変更となる可能性があります。詳しくは健康福祉課までお問い合わせください。
- ▶申込み・問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎27-2111（内線403）

蓬田村成人風しん予防接種費用助成事業について



村では、風しんの抗体検査や予防接種に係る費用を全額助成する事業を行っています。風しんは感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる感染症です。妊娠初期の女性が風しんに感染すると、胎児が目や耳、心臓に障害をもって生まれてくる可能性があります。風しんからお腹の子どもを守るために、抗体検査・予防接種を受けましょう。

- 対象者
 - (1) 妊娠を予定または希望している女性及びその夫
 - (2) 妊娠をしている女性の夫
 - (3) 妊娠している女性の同居家族
 ※過去に風しん罹患歴がある方及びすでに2回以上予防接種を受けている方は除く。 ※詳細についてはお問い合わせください。
- ▶問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎27-2111（内線403）

あなたの骨は大丈夫？

骨粗鬆症は、骨の量が減ってスカスカになり骨折しやすくなる病気で、症状は静かに進行します。症状が現れるのは更年期以降が多く、立ち上がる時等に背中や腰の痛みがあったり、周りから「背中が曲がってきた」「背中が縮んだ」と言われたら骨粗鬆症の可能性があります。症状がさらに進むと背中や腰の激しい痛みで寝込んでしまったり、ちよつと転んだだけで骨折してしまうこともあり、骨粗鬆症による骨折から寝たきりになる場合も多いのです。

骨粗鬆症の原因とリスク

骨粗鬆症は女性に多く見られる病気です。女性は、男性よりも骨が細い上に、閉経（婦人科系の手術で人工的に閉経状態になる事も含む）になると、骨を作る女性ホルモンの分泌が減ってしまうためです。しかし、男性でも高齢になるにつれて骨量が低下していくため、70歳以降の方は特に注意が必要です。このほか、左記の危険因子もありませんので、若い人たちも注意が必要になります。

- ① 遺伝に関係するもの
やせ型（BMI＝体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)） 18.5未満、家族歴
- ② 生活に関係するもの
喫煙、運動不足、日照不足、偏食、無理なダイエット
- ③ 病気に関係するもの
関節リウマチ、糖尿病、腎臓病、婦人科系などの病気や糖質コルチコイド又はプレドニン等のステロイド剤の投与

骨粗鬆症の予防法

年齢に関係なく日頃から骨の健康づくりに努めましょう。また、持病のある方は医師に相談しながら、予防に取り組みしましょう。

- 主食・主菜・副菜をバランスよく食べる。特に骨の材料になるカルシウム・たんぱく質や、カルシウムの吸収を助け、骨に定着させるビタミンD・Kは意識して摂りましょう。
- 例：乳製品、大豆製品、肉、卵、魚介類、きくらげ、干しいたけ、納豆、野菜
- ※ワルファリン等（抗凝固作用、血栓形成予防）を内服している方は納豆のとり方等医師と相談してください。
- 日光に浴びる（冬↓30分〜1時間程度、夏↓木陰で30分程度）
- 適度な運動をする
- 禁煙する

定期的な骨粗鬆症検診を受け、診断されたら放置せず治療を受ける（住民健診で40歳以上の方を対象に無料実施）

住民健診で要精密検査だった方へ

もう精密検査は受けられましたか？

7月に行われた住民健診の各種がん検診や特定健診で要精密検査となった皆さん。精密検査は受けましたか？

要精密検査とは「疑わしいところがあるが、それが持続していれば問題です。もう少し詳しく調べましょう」ということで、必ずしもがんや病気であるというわけではありません。異常がない人も多いですが、実際にがんや他の病気が発見される場合もあります。

早めの予防と治療・重症化予防

身体が調子が悪くなくても、見えないところに病気が潜んでいる可能性もありますし、放置している間に悪化し、働けなくなることもあります。早期には自覚症状がなく、症状が現れた時にはすでに悪化・進行してしまっている病気が少なくありません。精密検査を受け、早いうちに病気が見つかり、治療を開始すれば、完治することもあり

必ず精密検査を受けましょう

村では特に、特定健診で高血圧や高血糖、脂質異常など要精密検査と指摘されている方も、精密検査を受けない人が多い状況です。このまま放っておくと、心臓病や脳卒中、糖尿病等の生活習慣病が発病する可能性があります。

健診結果が要精密検査であり、体調も悪くないから受けなくていいと思っている方、以前に精密検査を受けたが異常がなかったため今年には受けないと考えている方、仕事や家事が忙しくて行く時間がないと思っっている方など、いるのではないのでしょうか。特定健診・がん検診問わず要精密検査は見逃してはいけません。もし、受けていない方がいれば、速やかに受けてください。また、家族で受けていない方がいれば声をかけてあげましょう。

▼問い合わせ 役場 健康福祉課 保健師 ☎27-2111（内線404）

お知らせ

納税証明書の申請
手続きについて

県税に関わる各種納税証明申請書類は、青森県庁HP (http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/010_01nouzei.html) からダウンロードできます。記入方法・本人確認書類等のご案内もあります。

■申請書類一覧

- 自動車税・継続検査用(軽自動車以外)
- 自動車税・滞納がない旨の証明用(軽自動車以外)
- 納税証明願(自動車税以外)(青森県建設工事等競争入札参加資格審査申請用)(青森県営住宅及び青森県特定公共賃貸住宅入居者資格審査申請用)
- ※自動車税・継続検査用以外については、1件あたり県証紙400円の証明手数料がかかります。

▼問い合わせ 東青地域県民局 県税部 納税管理課
☎017-734-9970

国有林モニターの募集

■募集人員 48名程度
■募集期間 12月2日(月)～令和2年1月31日(金)
■任期 令和2年4月1日から2年間
■内容 アンケートへの回答、現地見学会など
※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 東北森林管理局 企画調整課 林政推進係
☎018-836-2228

医療費控除の明細書添付義務化

平成29年分の確定申告から、医療費控除の領収書を添付または提示する代わりに「医療費控除の明細書」を作成し添付することになりました。なお、医療保険者から交付を受けた医療費通知を添付すると、明細書の記入を省略できます。

▼問い合わせ 青森税務署
☎017-776-4241

住宅ローン控除
申告書作成会

令和元年中に借入金で自宅を購入した方等を対象とした「住宅借入金等特別控除(住宅ローン控除)申告書作成会」を開催します。

■日時 2月12日(水) 14日(金) 午前9時～午後5時

■場所 青森税務署

■必要書類

- ①住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書
- ②家屋(及び敷地)の登記事項証明書(法務局から取得してください)
- ③家屋(及び敷地)の売買契約書の写し又は家屋の工事請負契約書の写し(取得金額が分かる書類)
- ④補助金等を受ける場合、交付を受ける補助金等の金額を証する書類
- ⑤収入の分かる書類(給与所得の源泉徴収票など)
- ⑥預貯金等の口座番号が分かるもの、印鑑

▼問い合わせ 青森税務署
☎017-776-4241

放送大学
4月生募集

放送大学は、2020年4月入学生を募集中です。放送大学では、10代から90代の幅広い世代の学生が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報など、約300の授業科目があり、1科目から学ぶことができます。出願期間は3月17日まで。資料無料。

▼問い合わせ 放送大学青森学習センター
☎0172-38-0500
八戸サテライトスペース
☎0178-70-1663

石綿関連疾病に罹った方への補償・救済のお知らせ

石綿を吸い込むことにより発症する疾病には、肺がん、中皮腫、びまん性胸膜肥厚、良性石綿胸水など呼吸器系疾病が多く、その潜伏期間は石綿を吸ってから30年以上と非常に長いのが

東北一斉
B型肝炎訴訟
無料電話相談会

■日時 1月25日(土) 午前10時～午後6時

■内容 B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談。予約不要。

■対象 B型肝炎患者又はその家族

■相談電話の番号
☎022-266-0184
☎022-266-0185

国民年金加入者のみなさまへ

■付加保険料制度について

付加保険料制度は、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料(月々400円)を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金が上乘せされる制度です。付加保険料を納めるには、申し込みが必要であり、申し込みの月分から付加保険料を納めることになります。ご希望の方は、役場または青森年金事務所へお申し出ください。

■出産前後の国民年金保険料が免除になります

平成31年4月から出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。平成31年2月1日以降に出産をした方が対象となり、出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除になります。届出は出産予定日の6か月前からできます。届出の用紙は、日本年金機構のホームページから印刷をするか、役場の窓口または青森年金事務所に備え付けてあります。

■年金生活者支援給付金制度に便乗した詐欺にご注意ください

今年10月より始まった年金生活者支援給付金制度に便乗し、厚生労働省、日本年金機構または市区町村の職員を名乗る者から、「年金生活者支援給付金の振込口座が使えないため、新しい口座番号、暗証番号、マイナンバーを教えてください」という不審な電話がかかってきた事例が報告されています。

厚生労働省および日本年金機構では、電話でお客様の口座番号、暗証番号、マイナンバー等をお聞きすることはありません。このような電話があっても、口座番号等の個人情報を答えることのないようにご注意ください。

▶問い合わせ

青森年金事務所 ☎017-734-7495 または 役場 住民課 ☎27-2111(内線304)

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ



■医療費通知について

国の税制改正により、平成30年1月1日から医療費通知を確定申告に活用できます。広域連合から送付する医療費通知には自己負担相当分を記載していますので、確定申告時の医療費控除に活用できます。対象期間が平成31年1～令和元年12月診療分のため、通知書が届くのは2月末頃です。

▶問い合わせ

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821 または 役場 住民課 ☎27-2111(内線304)

■事故にあったとき(第三者行為による傷病届等について)

交通事故や第三者(自分以外)の行為によるケガ・食中毒の場合など、被保険者証を使って治療を受けたときは、お住まいの市町村へ届出してください。また、自損事故や業務中の事故で労災が適用されない場合も届出が必要です。

「原子力施設立地振興対策事業助成金」で整備しました

(公財)むつ小川原地域・産業振興財団の「原子力施設立地振興対策事業助成金」の助成を受け、次の事業を実施しました。

■郷沢融雪施設キュービクル建替工事 (助成金 1,400万円)

